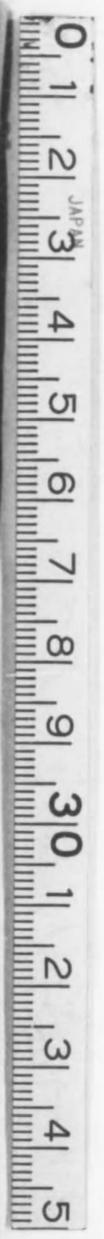


兵庫縣金石年表

302
14



始



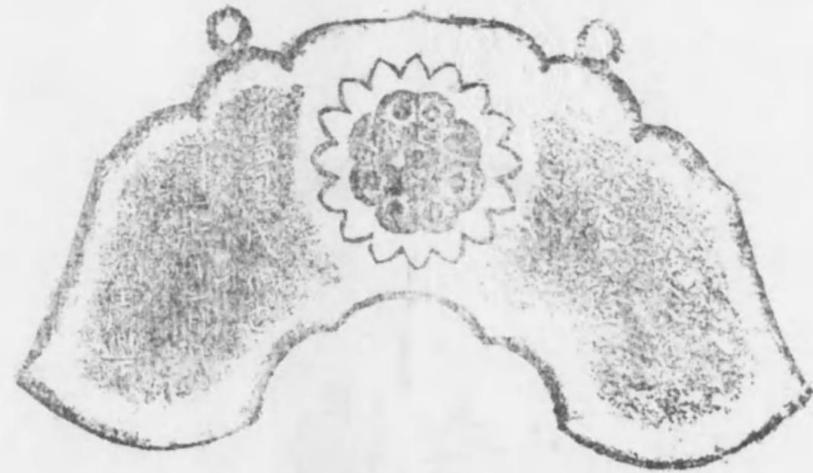
302
14

兵庫縣金石年表

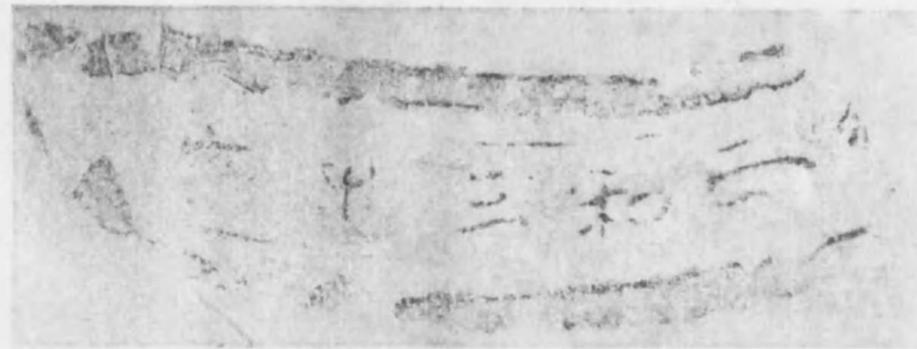
全



有馬郡生村淨寺 仁治二年 瓦



磐 建 長 七 年 神 崎 郡 香 呂 村 八 葉 寺 藏



唐 草 瓦 正 和 三 年 神 崎 郡 宮 八 幡 神 社 藏

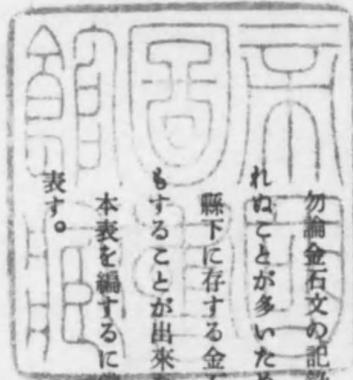
序

金石文の定義に關しては諸説があるも本稿には主として一つの物體に彫刻又は鑄造或は焼成によつて銘文の表明されたものを對照としてそのうち記年あるもののみを採録す。

勿論金石文の記録は寫眞或は拓影と相俟つて始めて其の記述効果を生ずることは説く迄もないが時間的にも經濟的にも許されぬことが多いためにこゝには縣下の金石文研究上の一参考として作表のみに止む。

縣下に存する金石文は其の數、本稿に採録する百六十餘種の數倍に及ぶであらうと推定されるが短時日の間には之を如何にもする事が出来ないまゝ、諸賢の示教を俟つて完成する日の來らんことが私の希望である。

本表を編するに當つて兵庫縣史蹟天然記念物調査會武藤囑託、姫路市博勞町大貫繁次氏に示教を得たる點多し、茲に謝意を表す。



昭和九年晚秋

須磨得能山古墳東麓

太田陸郎



凡 例

- 一、兵庫縣下に現存するもの竝に且て存在せしものを採りたり。
 - 一、銘文中に記年あるものを採録し、干支は之を附記したるもの多し、依つて原品には干支あるもの少なし。
 - 一、品種は銘文の存する物體の種別を表示することを目的とせり。
 - 一、各銘文を一々精査せざるため或は信疑明かならざるものあらんも一括掲記せり。
 - 一、所在地に關しては可及的に、昭和二年兵庫縣出版管轄區劃一覽による。
 - 一、備考欄には其の物のかつて所掲されたる文獻、竝に筆者の踏査手拓せし年月日を記す。
 - 一、淡路國二郡に亘る金石文は既に淡路國分寺森本師の調査完全せるを聞く、依つて其の發表を俟つことし本表には既知の數點を記載するに止む。
 - 一、一つの銘文につき數種文獻の存するものは其の内最も正確なりと信するものを採りたり。
 - 一、記年なき二三の重用と點むべきものに關しては末尾に附記す。
 - 一、引用文獻に關しては左表により略記す。
- (一) 兵庫縣史蹟名勝天然記念物調査報告……………縣、史
- (二) 大日本金石史……………大、金
- (三) 攝河泉金石文……………攝、金

- (四) 兵庫史談……………兵、史
- (五) 考古學雜誌……………考、誌
- (六) 播磨名所巡覽圖繪……………播、繪
- (七) 尙古年表……………尙、表
- (八) 播磨史談會誌……………播、史
- (九) 増補但馬考……………増、但
- (一〇) 集古十種……………集、十
- (一一) 考古學講座……………考、講
- (一二) 人類學雜誌……………人、雜
- (一三) 雜誌播磨……………播、磨
- (一四) 七美郡誌稿……………七、誌
- (一五) 姫路紀要……………姫、要
- (一六) 川邊、武庫、有馬、加東、多可、佐用、宍粟、加西、印南、美養、氷上、加古、飾磨各郡誌、揖保郡地誌、朝來志、尼崎志、西宮町誌、山田村誌、千種村誌等に關しては所在地との關係上特に明記する要なきを思ひ單に郡誌、町村誌等の略記に止む。

302-14

兵庫縣金石年表

皇紀	在銘年號	干支	品	種	所在地	備考
一、四〇九	天平勝寶元年	己丑	鐘		川邊郡稻野村昆陽寺	嘉曆再鑄。亡失。大、金
一、四〇〇	弘仁元年	庚寅	同		神戸市林田區長田神社	亡失。集、十
一、三九九	昌泰二年	己未	華表扁額		加東郡下東條村垣田神社	郡誌
一、三九八	天養元年	甲子	瓦	經	神崎郡香呂村常福寺 和田千吉	古經題跋、墨水抄、考古界
一、三九七	久安五年	己巳	經	筒	多可郡黒田庄福地	大、金
一、三九六	長寛二年	甲申	鐘		神戸市下山手八丁目徳照寺	舊大和成身院。 考、誌。大、金
一、三九四	承安四年	甲午	筒	瓦	加西郡下里村一乘寺	郡誌
一、三九三	元暦元年	壬寅	五輪塔		神戸市平野清水觀音境内	昭和九年九月調査（研究ノ餘地アリ）
一、三五四	建久五年	甲寅	鉦	鼓	加東郡小野町淨土寺	縣、史



一、九〇一	仁治二年	庚子	唐草瓦	有馬郡生瀬村淨橋寺
一、九〇四	寛元二年	甲辰	鐘	同
一、九一三	建長五年	癸丑	銅鉢	神戸市平野祥福寺
一、九一五	建長七年	乙卯	磬	神崎郡香呂村八葉寺
一、九二五	同	同	石佛(石棺蓋)	加西郡玉野藥師堂
一、九三〇	文永嘉慶元年	甲子	鐘	西宮市六湛寺
一、九三五	文永二年	乙丑	五輪塔	朝來郡竹田町地獄藪
一、九三七	文永追銘 永祿四年 天正二年	丁卯	鐘	同 生野町金藏寺
一、九四二	文永八年	辛未	篋	有馬郡有馬町清涼院
一、九四七	建治三年	丁丑	石佛	加西郡富合村玉野
一、九四八	弘安元年	戊寅	石燈籠	神戸市林田區長田神社

考、誌五ノ一二。攝、金

攝、金

同

播磨三ノ二

大貫氏示教

舊攝津西成郡盛福寺。嘉慶六湛寺追銘。亡失種、十。町誌

增、但

舊因幡、最勝寺。朝來郡地藏堂。同郡觀音堂。現寺。增、但。朝來誌

縣、史

播磨三ノ二

武藤氏示教

一、九三八	弘安元年	戊寅	碑	印南郡平莊村平莊神社
一、九四一	同	辛巳	同	同 地藏院
一、九四二	同	同	佛像	西宮市順心寺
一、九四三	同追銘 六正十六年	癸未	鐘	津名郡中川原村千光寺
一、九四四	同	乙酉	多寶塔	多可郡中町曾加井
一、九四六	同	丙戌	同	神戸市兵庫區清盛塚
一、九四六	同	同	板碑	神崎郡田原村神積寺
一、九四九	正安元年	己亥	鐘	土佐國妙國寺
一、九六六	嘉元四年	丙午	塔鈴	東京帝室博物館
一、九六九	延慶二年	己酉	鐘	美濃郡志染村慈眼寺
一、九七三	正和二年	癸丑	五輪塔	加古郡水丘村常樂寺

昭和九年一月調査。石棺ノ一部ナルベシ

昭和八年一月調査。同

町誌

追銘ハ千光寺ニ再歸ノ時ノモノトス。縣、史。兵、談

郡誌

攝、金。兵、談

形狀板碑様ナリ

舊但馬氣多郡東樂寺。尙、表

尙、表。舊播磨增井寺。

舊印南郡益田村佐伯寺。

大、金。郡誌

一、九七四	同	三	年	甲寅	唐草瓦	神崎郡船津村八幡神社	兵、史。小稿
一、九七四	同			同	石佛(石棺蓋)	加西郡九會村清慶寺	人、雜四九ノ七
一、九七六	同	五	年	丙辰	五輪塔	印南郡平莊村報恩寺	縣、史
一、九七六	同			同	石標	加西郡下里村一乘寺	播、繪。郡誌
一、九七六	文保	二	年	戊午	石燈籠	神戸市兵庫區江川町長傳寺	兵、史。攝、金
一、九七六	同			同	如法經筒	津名郡中川原村千光寺	縣、史。兵、史
一、九七九	同	三	年	己未	墓碑臺石	尼崎市辰巳八幡社	四月二十八日改元應 尼、志、二
一、九七九	元應	元	年	己未	多寶塔	印南郡平莊村報恩寺	縣、史
一、九八一	元享	元	年	辛酉	五輪塔	加西郡下里村一乘寺清涼閣	郡誌
一、九五五	正中	二	年	乙丑	鐘	飾磨郡英賀保村英賀神社	舊紀州大雄禪寺(昭和八年一月 調査)
一、九七七	嘉曆	二	年	丁卯	石塔	尼崎市如來院	尼、志、二

一、九七七	同	(二年)	力	同	同	加西郡九會村清慶寺	人、雜四九ノ七
一、九七八	同	三	年	戊辰	碑	川邊郡西谷村波豆	置鹽章氏拓本
一、九九四	建武		年	甲戌	石佛	姫路市善導寺	昭和七年三月調査
一、九九七	同	四	年	丁丑	鰐口	水上郡小川村石籠寺	縣、史
一、九七七	同			同	寶篋印塔	明石郡垂水町西垂水墓地	大、金
二、〇〇一	(曆應)	四	年	辛巳	寶塔	神崎郡新野山麓	播磨三ノ二
二、〇〇一	同	五	年	壬午	五輪塔	印南郡別所村北宿	兒島範長墳墓考
二、〇〇一	同			同	同	阿彌陀村大日寺	同
二、〇〇五	(康永)	四	年	乙酉	碑	飾磨郡餘部村打越	塔婆形、大貫氏示教
二、〇〇六	(貞和)	二	年	丙戌	石佛	姫路市正明寺	姫、要
二、〇〇九	同	三	年	丁亥	鐘	美養郡口吉川村蓮花寺	武藤氏示教

二〇〇八	同	四年	己丑	石燈籠	水上郡竹田村清箇寺	郡誌
二〇〇一	(觀應二年)	辛卯	石佛(石棺蓋)	加西郡北條町市村	人、雜四九ノ七、(二年力)	
二〇一五	(文和四年)	乙未	寶篋印塔	川邊郡東谷村德林寺	攝、金	
二〇一四	(貞治三年)	甲辰	佛	飾磨郡八木村八家	郡誌	
二〇三三	同	同	鐘	加西郡北條町酒見寺	郡誌。大、金	
二〇三五	同	乙巳	佛	飾磨郡糸引村兼田	郡誌	
二〇三五	同	同	寶篋印塔	水上郡美和村白毫寺	郡誌	
二〇一七	同	丙午	佛	姫路市坂田町願入寺	播磨三ノ二	
二〇一七	同	丁未	五輪塔	印南郡平莊村報恩寺	縣、史	
二〇一三	(應安五年)	壬子	寶篋印塔	川邊郡東谷村國崎	攝、金	
—	同	—	五輪塔	加西郡玉野藥師堂	播磨三ノ二	

二〇三九	(永和五年)	己未	鐘	三原郡堺村河内神社	考、講
—	(康暦□年)	—	同	宍粟郡船越瑠璃寺	大貫氏示教
二〇四五	(至德二年)	乙丑	鰐口	尼崎市長遠寺	尼、志
二〇四九	(康應元年)	己巳	鐘	水上郡柏原町八幡神社	縣、史
二〇五〇	(明德元年)	庚午	寶篋印塔	赤穂郡赤松寺	考古界八ノ四
二〇五二	同	壬申	石佛(石棺蓋)	飾磨郡白濱村八正寺	郡誌。縣、史
二〇五三	同	癸酉	金鼓	杉浦丘園氏藏	舊福德寺。雅樂堂鶏肋集
二〇五七	應永二年	乙亥	華表	有馬郡藍野村藍本酒垂神社	武藤誠氏示教
二〇五七	同	丁丑	鰐口	美方郡温泉町温泉神社	郡誌。縣、史
二〇九六	同	己卯	町石	水上郡小川村石籠寺	村誌
二〇六一	同	辛巳	寶篋印塔	武庫郡山田村小部峠	

二、〇八八	正長元年	戊申	鐘	口	川邊郡川西町勝福寺	郡誌
二、〇八六	同	丙午	鰐	口	城崎郡國府村氣多神社	武藤氏示教
二、〇八五	追銘嘉吉三年	乙巳	鐘		尼崎市如來院	尼、志
二、〇八四	同	甲辰	寶篋印塔		川邊郡西谷村觀音寺	攝、金
二、〇七九	同	己亥	鐘		美養國赤坂町安樂寺	舊印南郡生石神社 郡誌。播繪。
二、〇七四	同	甲午	懸	佛	水上郡小川村石籠寺	縣、史
二、〇七三	追銘永正四年	同	同		姫路市五軒邸大法寺	大貫氏示教
二、〇七三	同	癸巳	鰐	口	水上郡竹田村加茂神社	郡誌
二、〇七一	同	辛卯	同		同	同
二、〇六三	同	癸未	五輪	塔	印南郡平莊村報恩寺	縣、史
二、〇六二	同				出石郡總持寺	增、但(所在不知)

二、〇九二	永享四年	壬子	鰐	口	土佐國香美郡細勝寺	舊水上郡柏原町極樂寺 尙、表
二、〇九九	同	己未	同		水上郡小川村石籠寺	縣、史
—	同	—	同		加東郡河合村粟生善教寺	大貫氏示教
一〇、一〇	嘉吉元年	辛酉	同		尼崎市長遠寺	尼、志
二、一〇四	文安元年	甲子	五輪	塔	城崎郡口佐津村訓谷	但、考
—	同		石佛		神戸市石井町靈山寺	兵、談
二、二一九	長祿三年	己卯	同	(石棺蓋)	加西郡九會村清慶寺	人、雜四九ノ七
二、一〇〇	同	庚辰	鐘		神戸市須磨區須磨寺	攝、金
二、一三三	寬正四年	癸未	石塔		朝來郡竹田町	朝來志
二、一三五	文追銘明天文七年	乙未	鐘		三原郡松帆村感應寺	考、講。追銘播磨新山寺
二、一四二	同	辛丑	同		加西郡多加野村普光寺	郡誌

三、二四	同	十五年	癸卯	寶篋印塔	神戸市兵庫區湊八幡社	攝、金
三、二五	同	十七年	乙巳	華表扁額	加東郡河合村竹神社	谷川氏示教
三、二六	長享二年	二年	戊申	鰐	氷上郡美和村白毫寺	郡誌
三、二七	同	二年	同	鐘	出石郡出石町宗鏡寺	宗鏡寺再輝
三、二八	同	三年	己酉	五輪塔	有馬郡高平村蓮花寺	郡誌
三、二九	明應六年	六年	丁巳	鐘	飾磨郡安室村勝瑞寺	同。播、史
三、三〇	同	七年	戊午	同	印南郡東志方村圓照寺	同
三、三一	永正二年	二年	乙丑	鰐	加西郡河内村普光寺	昭和七年二月調査
三、三二	同	三年	丙寅	鐘	姫路市射橋兵主神社	姫、要
三、三三	同	十四年	了丑	町	川邊郡小濱村中山寺	大、金
三、三四	大永六年	六年	丙戌	墓	加東郡瀧野町光明寺	郡誌

三、三五	天文二年	癸巳	鬼	瓦	飾磨郡曾佐村日吉神社	昭和二年十月調査
三、三六	同	同	銅	器	姫路市廣峰神社	縣、史
三、三七	三年	甲子	筒	瓦	加東郡下東條村萬勝寺	昭和四年九月調査
三、三八	九年	庚子	鰐	口	同 小野町淨土寺	縣、史
三、三九	十一年	壬寅	鬼	瓦	飾磨郡曾佐村日吉神社	昭和二年十月調査
三、四〇	同	同	鰐	口	美方郡兎塚村觀音堂	七、誌
三、四一	同	同	雲	盤	尼崎市長遠寺	尼、志
三、四二	十三年	甲辰	鰐	口	津名郡中川原村千光寺	縣、史
三、四三	十五年	丙午	鰐	口	加東郡東條村住吉神社	郡誌(銘文ノミカ)
三、四四	同	同	鐘	佛	美方郡村岡町觀音堂	七、誌(大正九年亡失)
三、四五	同	同	同	佛	有馬郡有馬町清涼院	縣、史

302
14

昭和九年十一月二十五日印刷
昭和九年十二月一日發行

定價五十錢

編纂兼
發行人 太田陸郎

印刷人 上山善太郎

印刷所 三教社印刷所

神戸市林田區長樂町三丁目六六

發行所 兵庫縣郷土史料刊行會

302
14

終